

【日の出入り・月の出入り表】

2020年 6月

提供: 国立天文台

日	日の出	南中時	高度	日の入り	月の出	月の入り	月齢	備考
	時:分	時:分:秒	度	時:分	時:分	時:分	12:00	
1	5:13	12:19:01	78.9	19:25	14:20	2:05	9.4	
2	5:13	12:19:10	79.1	19:26	15:28	2:40	10.4	
3	5:12	12:19:20	79.2	19:26	16:37	3:15	11.4	
4	5:12	12:19:30	79.3	19:27	17:47	3:53	12.4	水星が東方最大離角※1 金星が内合※2
5	5:12	12:19:41	79.4	19:28	18:57	4:34	13.4	芒種(ぼうしゅ)※3
6	5:12	12:19:51	79.5	19:28	20:04	5:21	14.4	満月(半影月食 食の最大4:25)
7	5:12	12:20:02	79.6	19:29	21:07	6:13	15.4	火星が西矩※4
8	5:12	12:20:14	79.7	19:29	22:03	7:11	16.4	
9	5:12	12:20:25	79.8	19:29	22:51	8:11	17.4	
10	5:11	12:20:37	79.9	19:30	23:32	9:12	18.4	入梅(にゅうばい)※5
11	5:11	12:20:49	79.9	19:30	--:--	10:12	19.4	海王星が西矩※4
12	5:11	12:21:02	80.0	19:31	0:07	11:10	20.4	
13	5:11	12:21:14	80.1	19:31	0:39	12:05	21.4	下弦
14	5:11	12:21:27	80.1	19:32	1:08	13:00	22.4	
15	5:12	12:21:40	80.1	19:32	1:35	13:54	23.4	
16	5:12	12:21:52	80.2	19:32	2:02	14:48	24.4	
17	5:12	12:22:05	80.2	19:32	2:31	15:43	25.4	
18	5:12	12:22:19	80.2	19:33	3:01	16:40	26.4	水星が留※6
19	5:12	12:22:32	80.2	19:33	3:35	17:38	27.4	
20	5:12	12:22:45	80.3	19:33	4:13	18:37	28.4	
21	5:12	12:22:58	80.3	19:34	4:57	19:36	29.4	新月 夏至(げし)※7 部分日食(食の最大17:10)
22	5:13	12:23:11	80.3	19:34	5:48	20:33	0.8	
23	5:13	12:23:24	80.2	19:34	6:46	21:25	1.8	
24	5:13	12:23:37	80.2	19:34	7:48	22:13	2.8	海王星が留※6
25	5:13	12:23:50	80.2	19:34	8:53	22:55	3.8	金星が留※6
26	5:14	12:24:03	80.2	19:34	9:59	23:33	4.8	
27	5:14	12:24:15	80.1	19:34	11:05	--:--	5.8	
28	5:14	12:24:28	80.1	19:34	12:11	0:08	6.8	上弦
29	5:15	12:24:40	80.0	19:34	13:17	0:41	7.8	
30	5:15	12:24:51	80.0	19:34	14:24	1:15	8.8	

* 佐世保市(東経129° 43', 北緯33° 10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しています。

※1 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間です。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいいりかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいいりかく)といいます。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となります。

※2 天体が地球からみて太陽の方向にあるのを「合」、反対方向にあるのを「衝」といいます。外惑星の場合は、「合」のとき地球から最も遠くなり「衝」の時最も近くなります。(最も大きく見えます) 内惑星(水星と金星)の場合は、太陽よりも遠い位置にある「外合」と、太陽より近い位置にある「内合」があります。

※3 二十四節季の一つ 意味: 稲や麦などの芒(のぎ)のある穀物を植える。

※4 火星・木星・土星などの外惑星が、地球から見て太陽と直角方向にある時を「矩(く)」といいます。西矩(せいく)の頃は明け方、東矩(とうく)の頃は夕方に外惑星が南中します。(矩は「さしがね」の意味です)

※5 入梅: 梅雨の雨が降り始めるころ。

※6 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動(順行)していきように見えますが、時に東から西へ移動(逆行)することがあります。その移動の方向が変わる瞬間を「留」と言います。その後、再び西から東へ移動するようになる瞬間にも「留」となります。

※7 二十四節季の一つ 意味: 昼の長さが最も長くなる。